

# 大山しょうじ活動レポート

編集・発行/〒223-0053 横浜市港北区綱島西1-6-11-301 大山しょうじ

## 重ねる経験、変わらぬ初心

～「動けば、変わる!」～ 現地現場主義・直接対話で、市政や地域の課題解決に努めます!



横浜市議員  
大山しょうじ

## 2019年度予算特集!

大山しょうじが提案、要望してきた施策のうち、2019年度予算(案)の中に盛り込まれたもの、進化したもの、また皆様から多くのお声をいただいていたもの(一部)についてご紹介します。

### Close Up

#### 1 2年後のハマ弁の契約終了を見越して、「中学校給食の実施」を!

2016年にスタートした中学校の「ハマ弁」の2019年1月の喫食率は2.5%。目標としている20%に到底及ばず、現状では中学生からも保護者からも望まれているとは言えません。ハマ弁の事業者との5年間の契約があと2年残っており、市は方針を変える様子はなく、2019年度は5月末には当日注文をできるようにとしています。当面その取組の推移を見守ることになります。

一方で、共働きの子育て世代の毎日の状況、子どもたちの食をめぐる環境は、ハマ弁導入後も厳しく、中学校での栄養バランスのとれた温かい給食を求める声は大きくなるばかりです。

大山しょうじは、今のハマ弁については2020年度までの契約をもって終了し、「中学校給食を実施するという方針を決定する。どのような方式(の組み合わせ)ならば全校で実施できるのか等、早急に「実施する」という方向性で議論、再検討すべき」と主張しています。



※写真はイメージです

### Close Up

#### 2 高齢者施設・住まいの相談センター(TEL.045-342-8866)

～大山の指摘を受け、2019年度から各区で月1回の出張相談業務を開始!～

高齢者施設の入居に関してよく相談を受けます。その際、大山しょうじがご紹介することが多いのが「高齢者施設・住まいの相談センター」。特別養護老人ホームの入所申込の一括受付や高齢者の施設・住まいに関するサービス情報を一元的に集約し、個別相談・情報提供を行います。

ただ、広い横浜市内に1か所(港南区)しかないため、オープン以来利用される方の地域の偏りがあり、港北区など北部方面の方々が使いにくく、利用者が少ない状態が続いていました。そのため、大山しょうじは北部方面での新規の設置を求めてきましたが今回はまず、各区での月1回の出張相談業務が開始されることになりました。100点ではありませんが、港北区の皆さんにとって、これまでよりは少し利用しやすくなると思います。



### Close Up

#### 3 綱島地区センターの体育室の空調機設置に向け、2019年度に「設計」のための予算が盛り込まれる!

～同時に、当面の対策として2019年の夏場に向けて冷風機が設置されます。～

昨夏の猛暑はまだ記憶に新しいと思いますが、昨年9月に綱島地区センターで開催された「敬老祝賀会」では、会場の体育室に空調機が未整備であるため、当日は祝賀会の主催者がみずから自前で冷風機をレンタルするなど高温対策を行っていました。大山しょうじは、そのような昨夏の猛暑を受け、昨年10月の決算審査(市民局)の質問で、綱島地区センターなど体育室に空調機



空調機が未設置の綱島地区センターの体育室

が未整備の施設に「一刻も早い空調機の設置」と冷風機等の設置による当面の暑さ対策を強く要望しました。

大山しょうじの指摘を受け、綱島地区センターの体育室への空調機設置に向けて、2019年度に「実施設計」の予算が盛り込まれました。こういうケースは、順調に行けば翌年(2020年度)に「工事」の予算がつくことが多く、引き続きフォローしていきます。



冷風機

### Close Up

#### 4 地域における子どもの居場所づくりの推進

いわゆる「子ども食堂」等の地域の取組が市全域で推進されるよう、月2回以上の子ども食堂等の取組の立ち上げ・拡充に対する助成が2019年度から全区展開されます。立ち上げや拡充をご検討されている方は区役所にご相談下さい。必要ならばお手伝いしますので、大山しょうじにご連絡下さい。



(裏面へ続く)

